

令和6年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 スポーツ振興 課

1. 基本情報

1402

施設名	伊丹市立ローラースケート場		
施設の設置目的	市民のスポーツ及びレクリエーションの振興と心身の健全な発達を図ることにより、市民福祉の増進に寄与する。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：育ち・学び・共生社会 施 策：生涯学習・スポーツ 実施施策：生涯スポーツが楽しめる環境整備		
指定管理者の名称	伊丹市ローラースケート協会 (団体の住所又は所在地) 伊丹市北伊丹8-230-1		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 9 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	施設利用者数 (単位： 人)	
	指標の意味	管理施設の年間利用者合計	
	今年度の目標値	23,224	今年度の実績値 22,270

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	R2	R3	R4	R5	R6 (上期)	R6 (通期)
	来館者数(人)	15,098	20,139	22,872	22,886	21,938	8,987	22,270
	講座開催回数(回)	-	118	130	153	166	67	167

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	3カ年 平均
収入	使用料収入	5,705	5,541	5,780	5,675
	事業収入	1,875	1,728	2,034	1,879
	その他	0	0	2	1
	指定管理委託料	3,400	3,440	4,085	3,642
	①合計	10,980	10,709	11,901	11,197
支出	維持管理				
	光熱水費	325	283	327	312
	清掃等委託料	0	0	0	0
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	1,000	1,008	1,006	1,005
	運営				
	人件費	7,289	7,837	7,982	7,703
	事業等経費	2,948	2,900	2,645	2,831
	その他	0	0	0	0
	指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	11,562	12,028	11,960	11,850
純収支(①-②)		△ 582	△ 1,319	△ 59	△ 653

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担)※ <単位:千円>		R元	R2	R3	R4	R5	R6
	市の収入	0	0	0	0	0	0
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	3,400	4,185	3,859	3,400	3,440	4,085
	(内、指定管理委託料)	3,400	3,400	3,400	3,400	3,440	4,085
	実質経費(歳出-歳入)	3,400	4,185	3,859	3,400	3,440	4,085

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。R元年度から利用料金制度導入している。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	A	場内、駐車場及び周辺を定期的に清掃。自主点検、修繕し、市に報告しています。備品も台帳で管理・整備しており、節電にも努めています。	B	施設内外において清掃が行き届いており、日々清潔に保たれている。貸し出し備品や用具、建物部分も破損したまま放置されることがないように、配慮されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	担当者を適正に配置し、感染や熱中症、安全対策にも努力し、業務チェック表に基づき、見落としがないように努めています。	B	必要な職員の人員配置が行われている。研修については、職員全員で運営規則について話し合い、新たに必要項目については追記していくなど、自らで運営状況を見直す機会が設けられている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	協会会員全員への連絡体制を整え、要時連絡を取っています。	B	連絡体制が整備されている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	アンケート調査や日常的な顧客との触れ合いの中で利用者の要望・苦情を聞き、サービス向上に努め、顧客満足度の向上、利用者増に努めています。	A	公共施設へのチラシの配架やSNSの活用など利用者増へ向けた取り組みを積極的に行っている。利用者と積極的に関わりながら運営されており、アンケート調査においても8割以上の利用者が良かったと回答しており、満足度は非常に高い。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	新たに始めた自主事業を含め、計画通り実施できた。昨年よりもわずかながら入場者増となり収益も改善できた。	B	施設にとって必要な行事を年間通して計画的に行っている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	申請書類などは整理整頓、秘密保持対象書類は担当者のみが取り扱うとともにホームページ、Facebook、Instagramなどでの発信も積極的に行っている。	B	書類や個人情報は適切に保管されている。また、HPやFacebookを活用し、情報提供を積極的に行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	年度計画に従い、適正に実施し、監査2名で毎月チェックし、市にも報告している。	B	2名体制でチェックを行いながら、適切に管理されている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	今年も酷暑の影響で、夏場の利用者数は伸び悩んだが、新たな取り組みとして、教室のチラシを作成し、市内公共施設へ配架するなど、利用者数増に向け積極的な取り組みを行っている。
総合評価	また、既存の利用者に対しても、快適かつ安心安全に利用できるよう、備品管理や施設管理ができています。今後も、新規利用者の獲得と、既存利用者へのサービス向上に向けて、積極的な運営に期待したい。
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応 【実施期間】令和7年2月16日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	2月16日団らんの日に実施、入場者総数338名でした。アンケートの回答者数は42名でした。コメントの大部分はスタッフや協会員からのアドバイス、サポートへの感謝のことばでした。他には「値段が安く良かった」「トイレの便座に暖房がついてたすかった等のコメントが寄せられました。	アンケートで利用者からの指摘はありませんでしたが、7月～9月と長期にわたる酷暑、冬期の厳しい寒さに対策が必要と考えており、対策を講じてまいります。
回答者数		
42名		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし	